

# 小海町 公民館報



町花・サラサドウダンツツジ



令和5年度 小海中学校卒業式 3月16日



## もくじ

新入学予定児童	2ページ
アイラブ小海 (229)	2ページ
みんなの楽集館	3ページ
羅針盤	3ページ
小学校スケートクラブ員大会結果	4ページ
中学校スケート大会	5ページ
小海町スケート選手大活躍	6ページ
第29回ソフトバレーボール大会開催	6ページ
教育委員会だより	7～8ページ
地域の歴史(24)	8ページ
町の広報	9～15ページ
やすらぎ園だより	16～19ページ
美術館ニュース	20ページ
フォトニュース	20ページ
小海の自然	20ページ

第  
550  
号

令和6年3月1日現在

( ) 内の数字は前回対比です

世帯数 1,953戸(+6)  
人口 男性 2,089人(+2) 合計 4,242人(+5)  
女性 2,153人(+3)

発行日 令和6年3月29日  
発行者 小海町公民館  
編集者 小海町公民館報編集部  
長野県南佐久郡小海町豊里285番地  
TEL 0267-92-4391

印刷所 臼田活版株式会社



令和六年度の新入学予定児童(平成二十九年四月二日〜平成三十年四月一日生)の皆さんは、男子十六名、女子八名の合計二十四名です。(令和六年三月一日現在)入学予定の皆さんは次のとおりです。

井出 風音	本間下
原 悠人	本間下
原 睦人	本間下
山口 希子	本間下
竹花 壮悟	本間上
宮澤 悠	本間上
新井 晴太	馬流元町
篠原 凛音	馬流元町
山口 龍斗	馬流清水町

小池 瑛萬	八那池
小池 由莉香	八那池
鷹野 葵	松原
鷹野 愛久	松原
島山 愛美	松原
菊池 彩巴	稲子
萩原 梨穂	芦谷
黒澤 優大	芦谷
広瀬 蓮	芦谷
井出 朱俐	土村南町
小黒 元嗣	土村南町
木次 夏野	土村南町
櫻井 優真	土村南町
茂木 誠志郎	土村南町
渡辺 美風	土村栄町



# マイライフ小海私生活(229)



編掛 篠原光洋

私は小海町で建築業を営んでいます。私の父である先代が鑑掛で始めた工務店で私は二代目の大工職人です。私が小さな頃は、父に現場に連れて行ってもらう現場の掃除をしたり、時

には釘を打たせてもらったりしていました。家を建てる父の姿はかっこよくて、その頃から将来は自分も大工になるのかなあと思っていました。

高校は旧白田高校のインテリア科に進学し、三年間仲間と家具作りを学びました。木で家具を作ることはとても楽しくて、作品作りに熱中しました。その後の大工の仕事にもつながった高校時代でした。その後、専門学校に進学し、設計の

勉強をしました。

小海町に帰ってきてから大工の道へ進み始めましたが、最初は思うように動くことができず、手伝いくらいしかできない自分に苛立った事を覚えています。父やまわりの職人の先輩方に仕事を教えてもらい、少しずつ様々な仕事を覚えていきました。自分が携わった仕事で出来上がった建物をみると達成感を感じ、こんなに楽しい仕事があるのかと日々思いました。その頃はよく同年代の友だちから「仕事が楽しいなんて羨ましい」と言われたものです。

三十代後半に父の代から私が引き継ぎ、責任感もより一層高まりました。不安やプレッシャーもあります。が、一つ一つ経験を積んでいくことで、今また、仕事が楽しいと改めて感じています。いい仲間にも恵まれて、楽しくモノづくりができることを幸せだと思えます。仲間の大切さは、消防団や商工会青年部でも学びました。消防団に入ることでも、仕事をしているだけでは出会えなかったような人にも出会うことができ、二十年近い付き合いの中で様々なことを教えていただき

ました。

今建築業界では、職人不足が深刻です。特に若手の職人が少なくなっています。子供達が大工に魅力を感じるような仕事ができるよう

これから精進していきます。



入学を楽しみに待つ園児達

# みんなの楽集館



## 図書館、保育園に行く！～移動図書はじめました～

令和3年より保育園と図書館ではご家庭での『絵本読み聞かせ』を推進する取り組みを行ってきました。その中で子育てに奮闘するご家庭にとっては図書館に足を運ぶのが中々難しい様子が見えてきました。それでも絵本と共に親子で過ごして欲しいという願いから、来てもらうのが難しいなら図書館が外に飛び出してしまえ！と、今年度6月から月1回の保育園移動図書をスタート、2月までに計8回のべ300人1,200冊の貸出となりました。



毎回400冊程、絵本や図鑑、紙芝居等を持っていきますが、保護者の皆様からは図書館の絵本1万冊から選ぶより選びやすいとの声も頂きました。また何より保育園で準備していると「図書館の人だ！」と楽しみにしてくれている様子が嬉しく、お友達や保護者と話しながら選ぶ子、1冊1冊ページをめくりながらじっくりと選ぶ子、選んだ本からも個性が見え隠れして、私達にとっても絵本と子供達が繋がる様子を感じられる貴重な時間となっています。来年度も引き続き保育園移動図書を行います。たくさんの絵本とお子さんの出会いをサポートして参りますので是非ご利用下さい。



### 令和6年度 移動図書館のご利用案内

令和6年度の移動図書の時間と駐車場所をお知らせいたします。  
**毎月第1と第3の火曜日**に行います。(該当日が祝日の場合は翌週に行います)  
 各地区へ伺う時間帯と駐車場所は下記のとおりです。  
 利用状況により、到着時間がずれることもあります。ご了承ください。多くの皆様のご利用をお待ちしています。  
 利用状況によりコースを設定してあります。ご希望があれば楽集館までご連絡下さい。

第1コース (第1火曜日)	
《午前》	
9:00	町営バス車庫
↓	
9:20頃	小海町高原美術館前
↓	
9:45頃	稲子本村バス停前
↓	
10:00頃	芦谷 光コーポ前
↓	
10:10頃	こうみの里
↓	
10:35頃	小海原 メガソーラー小海前
↓	
10:45頃	小海なかよし児童館
↓	
11:00頃	土村栄町公園

第2コース (第3火曜日)	
《午前》	
9:00	中村バス停
↓	
9:10頃	本村 海神社前
↓	
9:25頃	親沢消防団詰所前
↓	
9:45頃	杉尾集落入口 (下)
↓	
10:00頃	溝の原集落入口
↓	
10:10頃	本間下 森林組合裏
↓	
10:20頃	本間下 大田団地

第1コース 4月 2日(火)  
 第2コース 4月16日(火)  
 から始まります。

【問い合わせ】小海町図書館 (北牧楽集館内) 電話 92-4391

### 今月の図書館 新刊ピックアップ

#### ■風に立つ 柚木 裕子

問題を起こした少年を一定期間預かる制度―補導委託―を引き受けるという父。南部鉄器職人として尊敬はしているが良い父だと思えず父の突飛な行動に戸惑う息子。少年に対する父の気遣いある優しい態度に、少年への嫉妬のような感情があふれるがなかなか父とは歩み寄れない。親子という近い関係の難しさ、それは少年とその父との関係も同様。家族であっても個性の集まり、言葉にして伝えないと解りあえない…不器用な家族の心が少しずつ触れあっていく様が描かれた小説です。



### 「ギャラリー創」からのお知らせ

○第23回地元おやじの作品展 4月15日(月)～5月19日(日)  
 竹細工・絵画・詩画・陶芸・写真・木の皮絵・はがき絵・木彫・草木染め・他  
 男性たちの技が光る作品の展示。  
 松原湖観光案内所 電話93-2005 水曜日休館

一九八九年二月二十九日の大納会の日、日経平均株価は史上最高値の三万八九一五円の値を付けその年の取引を終えた。当時バブル経済に沸く日本は、この好景気が永遠に続くと考えていただろう。その後、失われた三十年が始まるとも知らずに。

「あの頃は良かった。」あの時は大変だった。」過去の言葉にすれば一瞬のことのようだが、そこには多くの出来事があり、先人の苦労と努力がある。そしてその全てが現在に繋がっている。

今年、日経平均株価はバブル経済期の最高値を超え史上最高値を更新した。更新には様々な要因があるだろうが、一つの節目を迎える事が出来た。これからの日本がどのように変貌していくか誰にも分からないが、次の時代を作るのに私達の努力が必要な事は分かっている。

社会の一員として、一歩一歩確実に進んでいきたい。

## 羅針盤

令和5年度 松原湖高原スケートセンター 各スケート大会 (町主催)

# 小海小学校スケートクラブ員大会結果

氏名	学年	期日	5.12.2	5.12.27	6.1.8	6.2.10	期日	5.12.2	5.12.27	6.1.8	6.2.10		
			大会名	町長杯	松原湖 ジュニア	松原湖		センター杯	大会名	町長杯	松原湖 ジュニア	松原湖	センター杯
			種目	順位				種目	順位				
池田 照和	6年男子	500m	15位	18位	14位	19位	1500m ※松原湖 ジュニア は1000m	12位	15位	11位	—		
篠原 滉人	6年男子		—	20位	17位	17位		—	19位	—	—		
中嶋 聖晴	6年男子		10位	13位	10位	12位		7位	12位	9位	12位		
菊池 岳	5年男子		10位	10位	—	11位		10位	9位	—	7位		
日戸 悠貴	5年男子		—	11位	10位	9位		—	12位	12位	9位		
堀川 晟正	5年男子		15位	13位	17位	12位		14位	13位	9位	11位		
井出 慎也	4年男子		12位	14位	9位	12位		9位	13位	9位	10位		
篠原 悠真	4年男子		10位	12位	11位	11位	10位	12位	8位	11位			
堀川 茉莉	6年女子		1000m	4位	4位	5位	3位	4位	4位	4位	3位		
松井歩奈美	5年女子			3位	4位	5位	5位	5位	4位	5位	5位		
中嶋 陽乃	4年女子			—	8位	12位	8位	—	7位	12位	7位		
菊池 和	2年男子			5位	—	4位	7位	300m	5位	—	2位	5位	
日戸 朝陽	2年男子			3位	2位	2位	2位		4位	3位	6位	3位	
松井 尊路	2年男子			6位	6位	6位	6位		6位	5位	5位	6位	
中嶋 梨乃	2年女子	4位		3位	—	4位	4位		3位	—	5位		

令和5年度小海町主催の各スケート大会に、県内外の小・中学生延べ505名の参加がありました。

小海小学校スケートクラブ員15名は厳しい寒さの中、平日の夜間練習や休日練習をコーチや先生方の指導の下で、一生懸命に取り組み、各大会に出場しました。順位や記録だけでなくシーズンを通じて経験したことが児童一人一人の大切な財産になると思います。

来年度も大勢の児童がスケートクラブに入り、仲間と共に切磋琢磨し、心身共に健全に成長する事を願っています。



小海小学校スケートクラブ員 (松原湖高原スケートセンター)

令和5年度 第44回全国中学校スケート大会

# 小海中学校スケート部 健闘!

氏名	県大会 1/4・1/5				全国大会 2/3～2/6			
	種目	順位・記録	種目	順位・記録	種目	順位・記録	種目	順位・記録
依田 大剛	500m	1位 38.28	1000m	2位 1:17.54	500m	87位 63.10	1000m	7位 1:18.34
榊 純弥	3000m	6位 4:27.90	5000m	6位 7:46.00	3000m	20位 4:23.12	5000m	7位 7:22.83
矢嶋 慶	1000m	13位 1:30.51	1500m	12位 2:22.19	1000m	66位 1:27.78	1500m	62位 2:21.66
篠原 彩美	500m	10位 47.19	1000m	16位 1:37.11	500m	50位 47.11	1000m	58位 1:34.68

2月3日(土)～6日(火)まで長野市のエムウェーブで開催された、第44回全国中学校スケート大会に小海中学校スケート部から4名の部員が出場しました。個人では依田大剛君が男子1000mで7位、榊純弥君が男子5000mで7位となり入賞しました。各選手がベストを尽くし、その他の選手も健闘しました。顧問の先生やコーチの指導の下、それぞれの目標に向かって夏の陸上トレーニングや氷上練習を頑張った結果に、大きな拍手を送ります。



生野先生・菊池コーチ・部員4名 (エムウェーブ)

# 小海町スケート選手 大活躍!

2月9日(金)から11日(日)まで、青森県八戸市で開催された世界ジュニアスピードスケート選手権大会に新開の畠山雪菜さん(高崎健康福祉大学)が出場し、女子チームパシュートで見事金メダルを獲得しました。

2月10日(出)から11日(日)まで、群馬県渋川市で開催された全日本選抜スピードスケート競技会に笠原の菊原颯さん(明治大学)が出場し、1500mで見事優勝しました。

二人の今後の更なるご活躍を期待しております。



世界ジュニア選手権女子チームパシュート金メダル  
畠山雪菜さん(写真中央)



全日本選抜1500M優勝  
菊原颯さん

## 小海高等学校スケート班 シーズン終了

今シーズン、スケート班は班員4名と少人数での活動でしたが、ワールドカップに出場する選手や各大会で優勝、入賞を果たす選手など、選手全員が素晴らしい活躍を見せてくれました。

今後も、松原湖高原スケートセンターを利用し練習に励んでいる生徒の活躍に期待すると共に、日本の代表として世界の舞台上で活躍される選手が更に育ってくれればと願っています。



## 第29回 ソフトバレーボール大会開催

2月25日(日)北牧体育館において、4年ぶりに第29回ソフトバレーボール大会が開催されました。ファミリー部門の参加が少なく一般部門のみで開催となり、6チーム26名の皆さんに参加いただきました。

コート内では和気あいあいと声を掛け合い、とても楽しい雰囲気の中で試合が行われました。また、選手の皆さんに主審やラインズマンなどをさせていただき、大会運営をスムーズに進めることができました。ご協力いただき、ありがとうございました。

試合結果は次のとおりです。

- 優勝 プラスワンGOLD
- 準優勝 KSD-B
- 3位 KSD-A



優勝チーム プラスワンGOLD

教育委員会だより  
**教育こうみ**

# 共育の広場

Vol.76  
**…3月号…**

## 小海小学校 最近の様子から

今年は雪が少ないと思っていたところ、やはり2月には一面の銀世界となりました。休み時間には我先にと校庭に飛び出し、新雪の上でズボズボと体が雪に沈む感覚を楽しんだり、校庭の一角にある斜面を登りソリでどこまで滑れるかを競い合ったりする姿がみられました。「最初少しドキドキしたけどスピードが出て気持ちよかった」と冬ならではの遊びに満足そうでした。地域の皆様には、朝の見守りに加え通学路の除雪もしていただき感謝申し上げます。



2月19日(月)、学校薬剤師の新海先生から薬物乱用防止と医薬品の正しい使い方についてのお話を聞く5・6年生対象の健康学習会がありました。違法薬物はもちろんですが、医薬品でも決められた用量を超えて服用すること(オーバードーズ)、本来の目的や用法等を守らずに使うことも薬物乱用になると教えていただきました。子どもたちは、「薬物乱用は絶対だめ」「良い薬も飲む量や回数を間違えると危険」「勧められた時の断り方がわかった」と理解を深めていました。

## 小海中学校 今年度も大変お世話になりました

2月3日(出)から6日(火)まで、長野市のエムウェーブで全国中学校スピードスケート大会が開催されました。小海中からは4名の部員が出場しました。全国大会では自己ベストを更新する選手や、逆に思うような結果が出せなかった選手それぞれでしたが、それぞれが力を出し尽くしたようです。個人では依田大剛さんが1000mで7位入賞、榊純弥さんが5000mで7位入賞を果たしました。その他の選手も健闘しました。応援ありがとうございました。



学校では3年生は前期選抜や私立高校の入試が始まり、1・2年生も2月21日(水)22日(木)の最後の定期テストに向けて集中して授業に取り組んでいます。これまで1年間大過なく学校生活を送ることができました。保護者の皆様や地域の皆様の支えがあったのことに感謝いたしております。今年度、小海中学校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。来年度も引き続きお世話になりますが、なにとぞよろしくお願いいたします。

## 今!小海高校 3年生の2月



今年度の3年生も2月1日(休)より自宅研修期間が始まり、いよいよ卒業式を間近に控えております。自宅研修期間中は次の進路に向けて各自準備をしつつ、生徒たちは毎週木曜日に登校し、外部講師を招いた研修講座を受講しています。

初回は長野行政相談委員協議会会長の黒岩誠様をお迎えし、「卒業後に何か困りごとを抱えたときには各自自治体にいる行政相談委員や各自自治体窓口にご相談すること、困っているときは余裕がなくなり、問題を一人で抱え込んでしまうので、必ず誰かに相談できるんだということを思い出してほしい」という講話を頂きました。またその後、学年全員で3学年使用教室のペンキ塗りを行いました。本校では毎年学年末に、各学年が事務室と連携し、自分たちの使用している教室のペンキを塗り、施設の美化を図っています。

今後は県警による薬物乱用防止講座、ハローワークによる働き方講座、ろうきんによるマネートラブル防止講座、本校養護教諭による命の授業を予定しています。



「教育関係」各種支援制度についてお知らせ

◎奨学金貸与制度

進学等に伴う学資の無利子貸与を行っています。

【貸与額】 大学等 月額100,000円以内  
高等学校 月額30,000円以内

【貸与期間】 正規の就学期間

【返済方法】 卒業の1年後から貸与期間の4倍の期間で返済

【申請受付】 令和6年4月1日(月)～5月10日(金)

◎奨学金返済支援補助金制度

小海町への定住(U・Iターン)した方を対象に、奨学金の返済金に対し補助金を交付します。

【補助金額】

◇佐久管内へ就職した場合  
返済金額の1/2 上限額 15万円

◇小海町内へ就職した場合  
2/3 上限額 20万円

◇看護師・保健師・介護福祉士の場合  
3/4 上限額 22.5万円

【対象となる奨学金】 日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、小海町奨学金等の令和5年度返済分

◎大学等進学支援金制度

大学、短期大学、高等専門学校等に進学された家庭を対象に、経済的支援の観点から進学支援金30万円を交付します。申請書に合格通知書と、在学証明書又は学生証の写しを添えて、提出してください。

【申請受付】 令和6年4月1日(月)～

◎高校生等通学費補助

鉄道を利用する高校生等に対して通学定期券購入費用の3分の1の補助を行います。定期券購入後、申請してください。

【申請受付】 随時

◎児童・生徒就学援助制度

経済的理由によって就学諸費用にお困りの場合、その保護者に対して、学用品、修学旅行費の一部を援助します。

【受給資格】 当該年度の住民税非課税世帯等であること。

※保護者の失業、世帯状況の変化、特殊な事情が生じた場合は、援助の対象となる場合もあります。

・詳細は、小海町教育委員会Tel92-2391までお問い合わせください。

熱い共育人

vol.74

小海高校

数学科

野中 まゆ子



令和5年4月より小海高校に異動しました、野中まゆ子です。担当教科は数学と情報です。出身は上田市真田町で、小海町のような町で育ちました。また、何年か前にわたしの父が小学校の教頭として北相木小学校でお世話になっていたということもあり、赴任が決まったときから親近感を抱いておりました。

今年度HP係を務めています。学校の出来事を写真とともにお伝えしていますが、2つ気づいたことがあります。

1つ目は、小海高校生は自分たちで学校を良くしていこうとする気持ちが強いということです。全校生徒は少人数ですが、生徒会を中心に様々な行事があります。また、生徒自ら行う環境整美活動も活発で、花壇や駐車場の整備や教室の断熱工事なども生徒主体で行われています。それ以外に、日々の生活で困ったことがあると進んで助け合いが行われ、先日の大雪の際には生徒の皆さんが率先して雪かきをしてくれました。

2つ目は、地域のみなさんの支えのおかげで小海高校の教育がより良くなっているということです。今年度からスクールバスを運行していただいていることはご存じの方も多いと思いますが、その他にも地域の方が関わっていただいているところが多くあります。特に総合的な探究の時間の際には地域の方をお招きしたり、地域に出て行ったりと、一緒に生徒を育てていただくというお気持ちを感じております。

わたしも力になれるよう日々励む所存です。よろしく願いいたします。

沢村の市川五兵衛(一七八)に上州砥

○(一七九)から始まったらしいが、古文書では寛政十年(一七九八)に上州砥

保の頃(一七九八)から始まったらしいが、古文書では寛政十年(一七九八)に上州砥沢村の市川五兵衛(一七八)に上州砥



篠原京助先生の碑

町志中世編纂委員 宿岩 善人



杉尾集落は千曲川の谷添いの西馬流から一段上がった平らな地で、役場と病院に近く北に小山を背負った小海町では尤も、のどかな集落と云える。

杉尾は江戸時代に馬流と同一集落で、歴史的に古くは弥生時代の遺跡も見られるが、天文五年(一五三六)一まながしの地に海尻城を守るため村上勢三千人が陣をはるとあり此の頃から、ここ杉尾の南端の地藏平に軍用道路が走っていて、かなり賑やかな地域だったのではないかと推察は江戸時代寛保の頃(一七九八)から始まったらしいが、古文書では寛政十年(一七九八)に上州砥沢村の市川五兵衛(一七八)に上州砥

が杉尾開発の為、本間の名主篠原弥次右衛門から二十両(現在で三百万)の金を借りたと云うのが見える。此の時杉尾開発が始まったか判らないが、ここに出て来る市川五兵衛の子孫の市川四郎兵衛が五十八年後、安政二年に開発を始めようとした所、馬流村の激しい反発で中止となっている。明治十三年馬流村の篠原京助は市川四郎兵衛の協力も得て杉尾開発が認可され、現在の杉尾田圃が開田された。家の周囲は水田で良し、高原野菜で良しの恵まれた農村地帯で現在は二十一戸四十五人の集落である。

# 広報こうみ 第198号

<http://www.koumi-town.jp/> E-mail [koumi@koumi-town.jp](mailto:koumi@koumi-town.jp)

## ご寄付ありがとうございました 小海町大使 遠藤章雄様から50万円のご寄付をいただきました

千葉県在住で、松原湖高原に別荘を所有し、小海町大使を務めておられる遠藤章雄様から、小海町の子ども達のためにと50万円のご寄付をいただきました。

保育園には、よちよち歩きの乳幼児が有事の際に迅速な避難と普段のお散歩に活用するため、「6人乗り避難車」を、また、児童館には、幼児から小学生まで幅広い年代で遊べる「ソフト積み木」を購入させていただきました。

温かいお気持ちに感謝しながら、大切に使用させていただきます。

本当に、ご寄付ありがとうございました。



### もくじ

ご寄付ありがとうございました	9
税務署からのお知らせ	10
令和6年度「犬のしつけ方教室」実施要領	10
町税等の期限内納付のお願い・口座振替のすすめ	10
佐久穂町・小海町同盟協定 令和5年度活動報告	11
住宅リフォーム補助事業で	
家庭用雨水貯留施設の購入補助	11

信濃川水系南佐久圏域河川整備計画の 変更案（原案）に関する公聴会を開催します	12
交通事故の相談は「長野県交通事故相談所」へ	13
令和6年度 春季自衛官等募集案内	13
子育て支援だより	14～15
やすらぎ園だより	16～19



# 税務署からのお知らせ

特設サイト  
はこちら



- ◇令和6年度税制改正法案が成立・施行された場合に、令和6年6月から定額減税（源泉所得税関係）が実施されることとなるため、給与の支払者（源泉徴収義務者）に実施していただく事務に係る説明会を開催します。
  - ◇説明会においては、DVD上映を中心に制度の概要及び事務手続きについて説明させていただく予定です。
  - ◇なお、国税庁ホームページに定額減税制度に係る各種情報を掲載（掲載情報は随時更新）している「定額減税特設サイト」が開設されておりますので、併せてご活用ください。
  - ◇当該特設サイトにおいても説明会で使用するDVDと同じ内容の動画を配信（令和6年3月中旬以降）しますので、パソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。
- 【日時】**
- 令和6年4月10日(水) 午前10時から11時（60分）  
午後1時30分から2時30分（60分）
  - 令和6年4月17日(水) 午前10時から11時（60分）  
午後1時30分から2時30分（60分）
  - 令和6年4月24日(水) 午前10時から11時（60分）
  - 令和6年5月8日(水) 午後1時30分から2時30分（60分）
  - 令和6年5月15日(水) 午前10時から11時（60分）
  - 令和6年5月22日(水) 午後1時30分から2時30分（60分）
  - 令和6年5月29日(水) 午前10時から11時（60分）
- 【定員】** 各回30名
- ※LINEによる事前予約制／詳細は特設サイトへ
- 【その他】** 会場の駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
- 【問合せ先】** 佐久税務署 法人課税第一部門  
0267-67-3464（直通）
- 【会場】** 佐久税務署 別館2階会議室

## 令和6年度「犬のしつけ方教室」実施要領

- 目的 犬の正しい飼い方を普及することで飼育員のモラルの向上と、人と動物が共存できる豊かな社会を築くことを目的とします。
- 実施主体 長野県動物愛護会佐久支部
- 開催日程

春季教室	日 程	時 間	場 所	秋季教室	日 程	時 間	場 所
学科講習(開講式)	5月12日(日)	9:30~12:00	佐久合同庁舎401号会議室	学科講習(開講式)	9月8日(日)	9:30~12:00	佐久合同庁舎401号会議室
実技講習 第1回 第2回 第3回 第4回 (閉講式) 第5回	5月19日(日)	9:30~11:30	佐久合同庁舎 駐車場	実技講習 第1回 第2回 第3回 第4回 (閉講式) 第5回	9月15日(日)	9:30~11:30	佐久合同庁舎 駐車場
	5月26日(日)				9月22日(日)		
	6月1日(土)				9月29日(日)		
	6月16日(日)				10月6日(日)		
	6月30日(日)				10月13日(日)		

- 募集人員 春・秋期教室ともに30名（申し込み順）
- 参加資格 (1) 元気で動ける犬で、登録と狂犬病予防注射を実施済みであること  
(2) 混合ワクチン接種済みの犬であること  
(3) 全課程に参加できる犬及び飼育者であること  
(4) 動物愛護会佐久支部会員であること（受講当日に入会可）
- 受付期間 春季教室 4月3日(水)～4月26日(金) 秋季教室 8月6日(火)～8月30日(金)
- 受講料 5,000円（動物愛護会年会費1,000円を含む）
- 申込先 佐久保健福祉事務所内 動物愛護会事務局（TEL：0267-63-4191）電話でお申し込みください。

### 長野県最低賃金

時間額

# 948円

(改正前 時間額908円)

★業種・年齢・雇用形態（正社員、パート等）に関わらず、長野県内で働くすべての人に適用される1時間当たりの賃金の最低額です。

長野県PRキャラクター「アルクマ」  
©長野県アルクマ

【賃金、最低賃金に関するお問い合わせ先】  
最寄りの労働基準監督署 又は、長野労働局労働基準部賃金室 (026-223-0555)

【支援策（助成金）に関するお問い合わせ先】  
業務改善助成金 長野労働局雇用環境・均等室 (026-223-0560)  
キャリアアップ助成金 長野労働局 職業対策課 (026-226-0866)

### 町税等の期限内納付のお願い・口座振替のすすめ

#### 税金等の納付忘れはございませんか？

納税が遅れますと督促状が送られ督促手数料が発生しますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

また、窓口納付の方は、便利な口座振替のご利用をおすすめします。ご希望の方は、役場にありますが「町税等口座振替依頼書」をご記入・押印のうえ、役場または金融機関にご提出ください。口座登録をしていた税金については、納付月の26日（土日祝日の場合は、翌平日）に振替えます。令和6年度から口座振替をご利用になる方は、4月末までにお手続きをお願いします。

# 佐久穂町・小海町同盟協定 令和5年度活動報告

令和2年4月に「佐久穂町と小海町による地域活性化のための同盟に関する協定」を締結し、これまで活動を進めてまいりました。令和5年度の活動の一部をご紹介します。



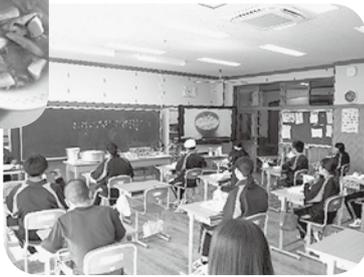
## 蜂蜜採取見学・瓶詰め体験

佐久穂小学校の3年生が小海町の養蜂園で蜂蜜採取見学と瓶詰め体験をしました。初めて見る蜂蜜採取の作業に子どもたちも興味津々でした。



動画

「おばあちゃんのお台所」



## 合同給食

両町の全小中学校で佐久穂町・小海町の地域食材を使用した郷土食ウィークを開催。お煮かけ・塩イカの酢の物・煮こじ・はさみこみ・凍み豆腐・くらかけ豆・さけのかす煮・およごしの計8品を日替わりで楽しみました。

また、地元の方が実際に郷土料理を作っている動画「おばあちゃんのお台所」を放映し、作り方や料理に込められた想いを学びました。

## 合同就職説明会

高校生と一般の方を対象に、両町企業の合同就職説明会を開催しました。地元の企業を知る機会になるとともに、実際に就職する方も出てきています。小海高校生が町内の事業所に行き、インターンを通して仕事内容を学びました。



## 職員研修「若手つながるプロジェクト」

両町職員の人材育成として、研修会を実施し、自分たちの業務について理解を深め、今できること、これからやるべきことの職員発表を両町長の前で行いました。

この他にも、広報でお互いのイベント情報を掲載したり、こどもセンター「さくほっこ」と小海なかよし児童館を両町民に開放したり、観光の分野でも両町で協力し合いながら事業を行っています。

今後も両町で互いに手を取り合いながら進めていきます。

# 住宅リフォーム補助事業で家庭用雨水貯留施設の購入補助

小海町では、雨水貯留施設の購入に補助します。雨水貯留施設とは、建物等の雨水を貯留させるための構造を持った施設で、雨どいに接続し、架台等により固定されているものと地下タンク方式のものをいいます。

### 〈雨水貯留施設の効果〉

**治水：**雨水を一時的に貯めることで、側溝や用水路等に一挙に流れる雨水の量を減らすことができ減災に貢献できます。

**利用：**貯めた雨水を花壇や庭の散水、洗車等に有効利用することができます。又、災害時での断水による生活用水としての利用も見込まれます。

貯留施設に関する問い合わせは、小海町役場産業建設課 TEL92-2525まで

# 信濃川水系南佐久圏域河川整備計画の変更案(原案)に関する公聴会を開催します

長野県では、県が管理する一級河川の整備の目標や具体的な内容を定めた河川整備計画を策定するにあたり、広く地域住民の皆様からご意見をお聴きし、計画に反映するため、以下のとおり公聴会を開催します。



## 1. 公聴会について

- (1) 日時：令和6年5月23日(木)午後7時から
- (2) 場所：佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」中会議室（佐久穂町大字海瀬2570番地）
- (3) 公述人がいない場合は、公聴会を中止します。また、公述人が多数の場合は、公聴会の開始時刻を変更する場合があります。なお、中止又は開始時刻等を変更する場合は、長野県ホームページでお知らせします。

## 2. 河川整備計画の変更案(原案)について

- (1) 公聴会でご意見をお聴きする河川整備計画の案(原案)
    - ・信濃川水系南佐久圏域河川整備計画の変更案
  - (2) 変更案(原案)の閲覧
    - ・令和6年4月22日(月)から5月20日(月)まで以下の場所で図書の閲覧が可能です。
    - ・長野県建設部河川課 (TEL: 026-235-7308)
    - ・長野県佐久建設事務所整備課 (TEL: 0267-82-8272)
    - ・小海町役場産業建設課 (TEL: 0267-92-2525)
- ※土日、祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで  
※長野県ホームページにおいても図書を閲覧できます



## 3. 公述申出について

公聴会で公述(発言)を希望される方は、閲覧場所又は長野県ホームページにある「公述申出書」に必要事項を記入し、持参、Eメール、FAX又は郵送により提出して下さい。

- (1) 公述申出のできる方
  - ・小海町、佐久穂町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村において「居住、通勤又は通学されている方」「土地又は建物を所有されている方」
- (2) 公述申出期間
  - ・令和6年4月23日(火)から令和6年5月13日(月)まで
  - ※持参の場合は最終日の午後5時15分まで、郵送の場合は最終日必着
- (3) 公述申出書の提出先
  - ・〒384-0301長野県佐久市臼田2015 長野県佐久建設事務所 整備課 計画調査係
  - TEL: 0267-82-8272 FAX: 0267-82-7400
  - Eメール: sakuken-seibi@pref.nagano.lg.jp
  - ・なお、FAXによる場合は、お手数ですが送信後、電話連絡をお願いいたします。

## 4. 河川整備計画の変更案(原案)の閲覧及び公聴会に関する詳細について

- ・長野県ホームページ(以下のURL)をご覧ください。  
<https://pref.nagano.lg.jp/sakuken/jigyo/minamisakukasenseibi.html>

# 交通事故の相談は「長野県交通事故相談所」へ

何回相談しても無料です

お気軽にご利用ください

## ■ 相談事例

- 損害賠償の請求は、どのようにしたらよいか。(自賠責保険、任意保険)
- 過失割合や賠償額は、どのように決められるのか。
- 示談は、どうやって進めればよいか。
- 労災保険や社会保険を使うと、自動車保険は使えないのか。  
・・・ など、交通事故に関する相談は何でも受け付けています。



## ■ 常設相談所

相談場所	所在地		電話	相談受付時間
長野本所	長野市大字南長野南県町689-9	長野合同庁舎内	026-235-7175 (直通)	午前8時30分から 午後5時まで (土・日、祝休日を除く)

## ■ 巡回面接相談 (完全予約制)

相談場所	所在地	電話(代表)	相談日	相談時間
佐久地域振興局	佐久市跡部65-1	0267-63-3133	毎月第2金曜日	午前10時から 午後3時まで (祝日を除く)
上田地域振興局	上田市材木町1-2-6	0268-25-7113	毎月第2・第4水曜日	

※相談は必ず事前の予約が必要です。最寄りの地域振興局、または常設相談所に電話で予約をお願いします。

# 令和6年度 春季自衛官等募集案内

### 1 予備自衛官補 (一般・技能) (社会人や学生生活を送りながら予備自衛官を目指すコース)

- ・身 分：非常勤の特別職国家公務員
- ・受験資格：
  - (一般) 18歳以上52歳未満の者
  - (技能) 国家資格免許を保有する18歳以上53歳～55歳未満 (保有する免許による)
  - ※ 年齢は令和6年7月1日(月)現在
- ・受付期間：令和6年4月11日(木)まで
- ・採用試験：令和6年4月6日(土)～4月21日(日)の指定する1日

### 2 自衛隊幹部候補生 (大学等から幹部自衛官を目指すコース)

- ・受験資格：
  - (大卒程度試験)
    - ・22歳以上26歳未満の者
    - ・20歳以上22歳未満の者で大学を卒業した者 (卒業見込みを含む)
    - ・22歳以上28歳未満で修士課程等を修了者 (学位取得見込みを含む) 又はこれに相当する者
  - (院卒者試験)
    - ・20歳以上28歳未満の者で修士課程修了者
    - ※資格は令和6年4月1日現在

- ・受付期間：令和6年4月12日(金)まで
- ・1次試験：令和6年4月20日(土)  
(受験種目により21日(日)が追加)

### 3 一般曹候補生 (職種のスペシャリストとして、定年まで勤務したい方に！)

- ・受験資格：18歳以上33歳未満の者
- ・受付期間：令和6年5月7日(火)まで
- ・1次試験：令和6年5月17日(金)～5月26日(日)の指定する1日

### 4 自衛官候補生 (任期制自衛官として任期満了時に、継続か退職か自己を見つめ直すチャンスのある制度)

- ・受験資格：18歳以上33歳未満の者
- ・受付期間：年間を通じて行っております。
- ・試験期日：受付時にお知らせします。

資格等については、条件により異なります。詳しくは自衛官募集ホームページをご覧ください。



お問い合わせ先：自衛隊上田地域事務所

住所：上田市中央西2-3-13 法務総合庁舎1F (上田税務署向かい)

電話：0268-22-5267 (FAX兼)

# 子育て支援だより

## 4月の子育て支援教室

お問い合わせ  
小海なかよし児童館 92-2580

### 子育て支援センター事業【乳幼児親子対象】

- ★おもちゃランド
  - ・ 4月18日(休) 10時～ 「はじめまして」
- ★パパママ・カンガルーひろば
  - ・ 4月25日(休) 10時～ 「お楽しみワークショップ」

### 児童館事業【小学生対象】

- ★子ども教室
  - ・ 4月10日(休) 放課後～
  - 「オリエンテーション ～児童館の使い方とお約束～」

### 放課後子ども教室「紙しばい」

2月14日(休)に行われた子ども教室では、小海おはなし本舗の皆さんに、『小海線の高原ポニー』と『八ヶ岳の背くらべ』という2本の紙しばいを読んでいただきました。身近な小海線や八ヶ岳が登場したので、子どもたちは楽しく見る事ができたようです。



### 見守り隊の皆様 いつもありがとうございます!

小海町の子ども達が安全に通学できるよう、毎朝通学路に立って小学校、中学校へ登校する子どもたちを見守っていただいている見守り隊の方たち。

今年度からは町内企業の方たちに、見守り隊のご協力をさせていただいており、毎朝の子どもたちが登校する際の見守りを行っていただいています。この冬も寒い中、見守りを続けてくださいました。

子どもたちに笑顔で声をかけていただき、温かい目で見守ってくださっている見守り隊の皆様、町内企業の皆様、本当にありがとうございます。



### 小海保育所 令和6年度入園式

日時：4月3日(休) 受付9時～（開式9時30分～）  
場所：小海保育所  
お問い合わせ：小海保育所 TEL 92-2351



## 結婚推進事業 ～婚活のすすめ～

- ◆白樺結婚相談（小海町・佐久穂町・南相木村）
  - ・ 4月21日(日) 13時30分～16時
  - 佐久穂町 八千穂福祉センター
  - （佐久穂町畑143-1）

- ◇小海町結婚相談
  - 月～金曜日の8時30分～17時15分まで、小海なかよし児童館にて受付けております。お気軽にご相談ください。

※相談はご本人でもご家族でも結構です。  
※都合のため中止になることもありますので、町ホームページでご確認ください。

### ♥ 婚活イベント ♥

高原で新緑の風をうけながらの出会いが待っています  
セラピーウォーク、焚火クッキングで心も体もリフレッシュしてみませんか

日時：5月18日(土) 9:30～  
内容：セラピーウォーク・焚火クッキング  
場所：松原湖高原 ガトーキングダム小海周辺  
対象：25歳～40歳の独身男女（定員各6名）  
男性：南佐久在住・女性：フリー  
※定員に達した場合は抽選となります

締切：5月2日(休)  
お申込み、詳細はGoogleフォームをご覧ください



# 令和6年度 小海町子育て支援センター事業

子育て支援センターでは、乳幼児とその保護者を対象に、毎月イベントを開催しています。

### ●おもちゃランド

乳幼児親子を対象に親子で一緒に活動し、親子のふれあいや遊びを中心とした活動を開催

### ●パパママ・カンガルーひろば

乳幼児の保護者を対象にリフレッシュをしたり、交流をしたり、子育てを楽しむ活動を開催

令和6年度の年間予定は下記のとおりです。参加を希望される方は、小海なかよし児童館へご連絡ください。  
時間 10:00~11:30

月	日	事業名	内容	場所	月	日	事業名	内容	場所
4	18(木)	おもちゃランド	はじめまして	小海児童館	10	10(木)	おもちゃランド	ピクニック	小海児童館
	25(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ①	↓		24(木)	パパママ・カンガルーひろば	冬物リサイクル会	
5	13(月)	パパママ・カンガルーひろば	アクティブにいこう①		↓	11	6(木)	おもちゃランド	やさいも会
	23(木)	おもちゃランド	お散歩	21(木)			パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ④	
6	6(木)	おもちゃランド	保育園へ行こう①	小海保育所	12	3(火)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ⑤	
	30(日)	子育てフェスタ	みんな集まれ!子育てフェスタ	小海児童館		24(火)	おもちゃランド	クリスマス会	
7	11(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ②	↓	1	20(月)	パパママ・カンガルーひろば	アクティブにいこう②	
	18(木)	おもちゃランド	水あそび			30(木)	おもちゃランド	鬼は外	↓
8	29(木)	おもちゃランド	消防署へ行こう	↓	2	6(木)	おもちゃランド	保育園へ行こう②	小海保育所
9	5(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ③			20(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみ会	小海児童館
		28(土)	おもちゃランド	保育園の運動会へ行こう	小海保育所	3	7(木)	おもちゃランド	大きくなったね

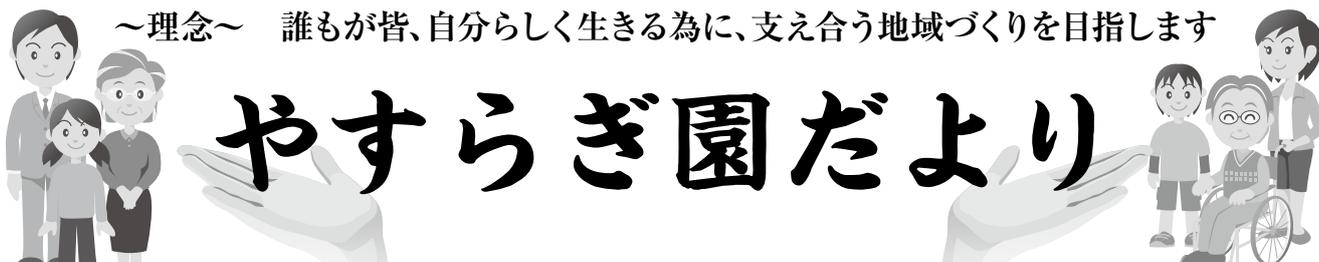
※日程が変更になることもありますので、防災無線や児童館でご確認ください。

## 小海なかよし児童館 開館時間

	子育て支援センター	児童館	児童クラブ
対象者	乳幼児とその保護者	18歳未満の児童 ※乳幼児は保護者の付き添いが必要です。	登録した小学生
平日	8:30~13:30	13:30~17:00	下校後~19:00
土曜日		8:30~17:00	8:30~19:00 (保育所 7:30~8:30)
学校休校日 長期休暇	9:30~11:30 出張支援センター(保健センター等)	8:00~17:00	8:00~19:00 (保育所 7:30~8:00)
日曜日 祝日			

※児童クラブは児童が全員帰ると閉館となります。

～理念～ 誰もが皆、自分らしく生きる為に、支え合う地域づくりを目指します



No.208

〈編集・発行〉社会福祉法人 小海町社会福祉協議会 / 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107(代) FAX. 92-2457

# 自主避難計画(防災ささえあいマップ)を作成しています

自然災害は決して他人事ではありません。近年多発する自然災害から身を守るための備えとして、社会福祉協議会では町の委託を受け、地区の皆さまと共に自主避難計画を作成し、作成した冊子を地区の全戸に配布しています。



自主避難計画には災害が発生した際の避難するためのルール、災害に備えて準備しておくもののチェックリスト、災害に対する予備知識、地区の皆さまと作成したその地区の危険箇所、過去に起きた災害箇所の防災マップが掲載されており、避難する際、避難所までの安全な経路が確認できるようになっています。



また一人では避難が難しい方の援助など、地域の皆さまで助け合うためのささえあいマップも同時に作成しています。災害への備えと共に、平時の見守りにも役立ちます。

自主避難計画(防災ささえあいマップ)は各地区の皆さまのご協力により、毎年5地区ごと作成しております。来年度も5地区を作成予定です。前期区長会で申し込んでいただくか、社会福祉協議会へお問い合わせください。

## 令和6年能登半島地震義援金報告

令和6年1月の能登半島地震に際し、皆様からの温かいお気持ちをお寄せ頂き、感謝申し上げます。皆様からの義援金は、日赤長野県支部を通じ、被災地に届けられます。

1月分	431,119円
2月分	30,189円
合計	461,308円

引き続き募金箱は役場、楽集館、八峰の湯、小海駅、やすらぎ園に設置してありますのでご協力を宜しくお願いいたします。

# 令和5年度 ご近所支え合い講座を行いました！

3月10日総合センターにおいて、令和5年度のご近所支え合い講座が行われました。講師に東京の町田市で体操教室を通じて町づくりを行っている「からだ康房」代表の理学療法士 倉地洋輔氏をお招きし、「知っ得！納得！健康づくり～つながる地域、広がる健康～」と題して講演をして頂きました。元気で暮らし続けるには週1回以上の運動が必要で、継続的に行う為には、住民主体となって、仲間と一緒に活動するのが大事と教わりました。地域で活動したい方は社協の生活支援コーディネーターと一緒に考えさせていただきますのでお気軽にご連絡下さい。大勢のご参加ありがとうございました。皆で元気な小海町を一緒につくっていきましょう！

## 感想

- ・わかりやすく、楽しく受講できた。早く取り組みたいと思った。
- ・今ある体操教室も参加者を増やしたい。
- ・自分だけでなくグループで行う事の良さがわかった。
- ・自分を元気にすることは皆の元気作りに続くとわかった。など



## 地域でやってみたい事は？

- ・駅前を使って人と人とのつながり、通いの場などをやりたい。
- ・体操やおしゃべりの場を作りたい。
- ・公民館を使って体操したり保健師さんのお話を聞きたい。など



## “やすらぎ園ギャラリー” にお越し下さい！

小海町文化財調査委員会が、小海町の住民の方々に提供していただき保管している品々の中から、今回は江戸時代に使われていた三方、三々九度盃や明治時代に使われた行灯や箱枕、火熨斗（ひのし）と呼ばれる今のアイロンのような道具、また昭和初期に使われていた貴重な道具など二十数点ほどが展示されています。懐かしい品物を見ながら昔話に花が咲いて話題提供の場となっています。皆さまも是非一度見学にお越し下さい。





# ボランティア通信

No.18

## 令和5年度つながり隊活動実績

令和6年2月末現在

活動月	外出	家事	給油	ゴミ出し	草刈	草むしり	雪はき	その他	回数
4月		1	9					3	13
5月					1	1		3	5
6月	1				3	1		4	9
7月					5	1		4	10
8月					2	1		1	4
9月		1							1
10月					1			1	2
11月			9						9
12月			9						9
1月			9				2		11
2月			9				7		16
3月									
合計	1	2	45		12	4	9	16	89

※その他は、子ども見守り

つながり隊は、住民参加型福祉サービス事業の一つで、有償ボランティアです。

簡単な庭木の剪定や草刈り、雪はき、衣替えなど主に家事支援を行うボランティアです。

地域福祉活動に興味を持ち、地域福祉活動に協力できる方（協力会員）を募集しています。

また、家事支援が必要な方（利用会員）も募集しておりますので、ご相談ください。

家事支援には、1回（1時間）あたり500円です。

協力会員、利用会員になろうとする方は、初回のみ登録料として500円が必要となります。

随時募集をしておりますので、つながり隊事務局までお問い合わせください。

つながり隊事務局は、社会福祉協議会 TEL92-4107です。



# 令和6年「ボランティア活動保険」の加入について

ボランティア活動保険等の補償制度は、社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア、ボランティアグループ、団体が加入対象です。

今年度の補償は3月31日をもって保険期間が終了します。令和6年4月1日以降の申込みを受付けておりますので、お早めにお手続きをお願いいたします。

## 令和6年度ボランティア活動保険

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン
保険金額			
死亡保険金		1,040万円	1,040万円
後遺障害保険金（限度額）		1,040万円	1,040万円
入院保険金日額		6,500円	6,500円
手術保険金	入院中の手術	65,000円	65,000円
	外来の手術	32,500円	32,500円
通院保険金日額		4,000円	4,000円
地震・噴火・津波によるケガ		×	○
賠償責任（限度額）		5億円	5億円
保険料		350円	500円

\*令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行されたことに伴い、補償対象外となりました。

## 未使用ハガキ、書き損じハガキ、未使用郵便切手のご寄付をお願いいたします!



ご家庭に眠っている、未使用ハガキ、書き損じハガキ、未使用切手はありませんか？ご寄付いただいたハガキ、切手は、小海町を拠点に、東京、名古屋、大阪などの生活困窮者支援団体に、米や野菜などの食料を無償で送っている「山谷（やま）農場」さんに使っていただいております。皆さまのご協力をお願いいたします。



金箱淳一《タッチ・ザ・サウンド・ピクニック》2017年  
撮影：木奥恵三  
写真提供：NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]

**美術館** ニュース  
美術館では、四月六日からコンピュータや電子機器などの新しい技術を利用したアート、メディア・アートの展覧会「あわい 対話でつなぐメディア・アート」を、長野県出身の研究者でアーティストの金箱淳一氏と馬場哲晃氏を中心に開催します。アートに鑑賞者が関わり変化が生まれるインタラクティブ・アート（相互作用）もメディア・アートの特性のひとつで、センサーで鑑賞者の

動きを感知して変化する作品や、作品を介して鑑賞者同士が対話を行う作品などがあります。本展では、金箱氏と馬場氏の作品に共通する音楽に着目し、楽器と人が交わった空間すなわち「あわい」をテーマに取り上げます。写真はマイクでとらえた音を振動に変えて指先で感じることで、視覚障害の有無を問わず、さり心地で音の世界を探索する作品です。尚、開催初日の午後一時から作家による作品解説があります。

フォトニュース



薬のはなし（豊里薬局）



料理教室（たこ焼き）

町公民館では11月～3月の農閑期に各分館にお願いし冬期教室を実施しました。今回は第9分館の冬期教室の様子をご紹介します。



3月15日に小海小学校卒業式が行われ、新しい制服を身にまとった卒業生31名に卒業証書が授与されました。

小海の自然

山菜 (17)

文・写真/故 畠山久紀

セリ セリ科

4月下旬～6月下旬



水田やあぜ道、川辺などの湿地に群生する。20～50cmに生育し葉は互生し、羽状複葉で小葉は卵形であらい鋸歯がある。7～8月には長い花茎の先に5弁の白い小花をこんもりとつける。

●食べ方

春の七草の1つ。独特の香りと歯ごたえがあり鍋物に欠かせない。サッと熱湯で茹でて水にさらしアク抜きし、和え物、煮物、汁の実などにする。天ぷらや油炒めも美味しい。韓国料理はよく生で使う。根は良く洗ってキンピラにする。

●セリしらすご飯

\*材料 米2カップ、塩小さじ2/3、酒大さじ2/3、セリ50g、しらす2/3カップ

\*作り方 ①米は炊く30分前に洗って通常の水量にしておき、塩と酒を加えてひと混ぜして炊く。  
②セリは洗ってザク切りにする。  
③ご飯が炊けたら10分ほど蒸らしてから、セリしらすを混ぜ込む。